

全員協議会 会議録（要点筆記）

平成30年10月9日（火）

午後 1時30分 開会

午後 1時38分 閉会

場所 : 全員協議会室

〔教育長発言〕

鈴川慶光教育長：発言の機会を与えていただきまして、ありがとうございます。

10月1日付けで半田市教育委員会教育長に就任いたしました鈴川慶光と申します。半田市教育委員会は知多地方のトップを切って昭和23年、1948年に設置されて以来、知多地方の中心として脈々とその歴史を刻んでまいりました。そんな伝統ある半田市の教育長としての重責を担わせていただくことになり、身の引き締まる思いです。誠心誠意、精一杯務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。私は、これまで人と人とのつながり、関わり合うことを学校現場で、また、一人の人間としても大切にしていまいりました。教員として子どもと接するときに、教員と子どもである前に、まず人として尊重し合える関係でなければならないと考えてまいりました。子ども同士、大人同士、また、子どもと大人、保護者や地域の方々とのつながりも同様ですし、学校経営においても大切なことだと思っています。当たり前のこととわかっていながらも、いざとなると様々な余分な感情が入り込んでしまいます。できるだけ素直な心で人と接するように心がけています。今回この立場を仰せつかり、今申し上げました、人とのつながりをはじめ、様々なつながりを深めますとともに、そういったことをベースにして半田市の教育を考えてまいります。基本的には平成23年度に策定されました学校教育HANDAプランに示されています、基本理念ふるさと半田を愛し、人としての根っこを培う学校教育の推進に基づいて取り組んでまいります。これまで積み重ねてまいりましたキャリア教育を中心に、コミュニティスクールの導入、新学習指導要領への対応が喫緊の課題ですが、加えまして基本理念にもあります、ふるさと半田を愛する子どもたちを育てる郷土学習の更なる充実、また、半田市でも増加傾向にあります特別支援教育についても考えていきたいと思っています。また、学校教育のみならず、幼児から高齢者までを含めた生涯学習の推進、特にこれからますます増えていくシニア世代が生き生きと活躍できる場も考えていく必要があると捉えています。いずれにしても、現在、学校教育で目指す子どもたちの姿であります、元気いっぱい、笑顔いっぱい、やさしさいっぱいの合い言葉を子どもたちだけではなく、大人、高齢者の方々にも意識していただけるように努めてまいります。私自身が大変微力ではございますが、議会の皆様方とのつながりを深め、ご助言をいただきながら、子どもたちのため、保護者のため、また、市民の皆様のために全力で取り組んでいく覚悟を申し上げまして就任のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

〔報告案件〕

- 1 第38回半田市総合防災訓練について
加藤幸弘防災監：資料に基づき説明
質疑なし

午後 1時38分 閉会